

県内の商工会議所 新体制

中津川 商工会議所



設立 1949年10月14日
議員定数 115
総会員数 1860
所在地 中津川市かやの木町
1の20
電話 0573(65)2154

会頭
副会頭

杉本潤
(美濃工業社長)
勝野安和
(ひかりや社長)
鳴海伸明
(鳴海組会長)
齊藤隆
(中央紙運輸社長)
専務理事
成瀬博明
事務局長
長谷川暢之



杉本潤
会頭



勝野安和
副会頭



鳴海伸明
副会頭



齊藤隆
副会頭

2027年のリニア中央新幹線岐阜県駅の開駅を見据え、中長期ビジョン(18〜27年)を策定したが、過去3年間は新型コロナウイルス感染症対策に翻弄された。半面、地域の事業者向けのコロナ支援や経済対策に注力し、本県の商工会議所の機能を発揮できた。

今後、デジタルトランスフォーメーション(DX)やグリーン社会の進展など新しい社会の実現に向け、会員へのサービス向上を図る。また、リニア効果を最大限に生かせるよう産業・文化を活用した地域経済の活性化や「本物好き」に力を入れる。他地域にはない文化・食・芸術、力強い産業など地域の魅力を積極的に発信しながら、リニア停車駅にふさわしいまっすぐにまい進する。

多治見 商工会議所



設立 1946年11月19日
議員定数 84
総会員数 1922
所在地 多治見市新町1の23
電話 0572(25)5000

会頭
副会頭

田代正美
(パローホールディングス
会長兼CEO)
坂崎義雄
(前畑社長)
柴田錦見
(昭洋商事社長)
加知康之
(東濃信用金庫理事長)
松島祥久
(東本組社長)
専務理事
角田誠治
事務局長
長谷川伸樹



田代正美
会頭



坂崎義雄
副会頭



柴田錦見
副会頭



加知康之
副会頭



松島祥久
副会頭

世界は二極化、分断が進み、世界の中で日本の立ち位置も様変わりした。国内でも格差はますます拡大する傾向にある。このような中、世界の潮流をチャンスと捉え、柔軟な発想で経営資源を活用したビジネスを展開することが重要だ。

また、この地域は優れた人材と地域資源が豊富にある。ポテンシャルを兼ね備えている。地域における有形・無形の地域資源の発掘・磨き上げ・高付加価値化に取り組み、関係機関と広域で連携し一体となって、持続的に発展する活力ある地域づくりを推進していく。地域総合経済団体として、経営者が環境変化に柔軟に素早く対応できるよう、寄り添いながら企業の持続的成長に向けて強力にサポートしていく。

可児 商工会議所



設立 1994年4月1日
議員定数 100
総会員数 1684
所在地 可児市広見1の5
電話 0574(61)0011

会頭
副会頭

藤田幸夫
(中山製作所会長)
渡邊明義
(東岐運輸社長)
吉田登實
(中部クリーン社長)
市原崇光
(リビンジ市原商事社長)
専務理事
前田伸寿
事務局長
前田伸寿



藤田幸夫
会頭



渡邊明義
副会頭



吉田登實
副会頭



市原崇光
副会頭

ロシアによるウクライナ侵攻を受けた資源や原材料の価格高騰、円安の進行が輸入品の価格を押し上げ、企業経営を取り巻く環境は厳しさを増している。

経済活動に伴う二酸化炭素(CO₂)排出による地球温暖化の問題も、中小企業にとっては今後避けて通れない課題だが、コストがかなり高い側面がある。可児市は、市ゼロカーボンシティ宣言をし、2050年までにCO₂排出量実質ゼロを目指す。製造業が多く、目標を達成するには大きな負担があるが、成長するチャンスでもある。

地元事業者の経営強化のための「伴走型経営支援」を進め、関係機関への支援、助成制度への提案、要望を行い、地元企業とともに成長を目指していく。

恵那 商工会議所



設立 1964年12月25日
議員定数 90
総会員数 1257
所在地 恵那市長島町正家
1の5の11
電話 0573(26)1211

会頭
副会頭

阿部伸一郎
(セントラル建設社長)
竹中道明
(愛中理化学工業社長)
高木良直
(協和エンボール社長)
藤下和也
(デンタ社社長)
専務理事
藤原由久
事務局長
立尾清二



阿部伸一郎
会頭



竹中道明
副会頭



高木良直
副会頭



藤下和也
副会頭

このたびは会頭職を拝命し、持てる全ての力を投じてまいりたい所存である。

昨今の人口減少は地域経済にさまざまなゆがみをもたらしている。このゆがみを解消するため、経済を中回しし、自立する仕組みを構築することが商工会議所に課せられた使命と考える。三井・伊藤忠などを生んだ近江商の売り手・買い手、世間の「三万良し」の哲学は、正に経済を中回す仕組みにほかならない。売り手・買い手がともに潤い、その恩恵が地域全体に波及こそ、真の商いであるという考えだ。

こうした精神の浸透を図り、経済を中回し三万良しの恵那を築いていきたい。皆々には、格別なる指導を賜うんとをお願申し上げる。

瑞浪 商工会議所



設立 1965年1月8日
議員定数 60
総会員数 1019
所在地 瑞浪市寺河戸町1043
の2
電話 0572(67)2222

会頭
副会頭

景山助夫
(東岐空調会長)
河瀬進
(エスアンドエス社長)
工藤好功
(中工精機社長)
中島功雄
(東濃石油社長)
水野昌樹
(アスゲン製薬社長)
専務理事
小島博和
事務局長
柴山勝人



景山助夫
会頭



河瀬進
副会頭



工藤好功
副会頭



中島功雄
副会頭



水野昌樹
副会頭

新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの事業者が大きな影響を受けたが、ウィズコロナ社会に向け企業活動も徐々に活発になりつつある。

商工会議所は地元企業の皆さまの経営支援やコロナ対策緊急融資、各種補助金申請などのお手伝いをさせていただいた。今後急速に進むであろうデジタル化をさらに進め、情報を中心にしたスピード感ある支援を心がけ、商工会議所の大きな役割である地域経済社会のけん引、活力ある地域づくりの表現、中小企業のバックアップに力を入れていく。

特に創業支援や若手事業主との意見交換会を実施するとともに、自治体、関係諸団体との連携を強化し、積極的かつ円滑な商工会議所運営に努める。

土岐 商工会議所



設立 1965年1月8日
議員定数 75
総会員数 1807
所在地 土岐市土岐津町
高山4
電話 0572(54)1131

会頭
副会頭

石黒信彦
(石黒商事会長)
酒井良郎
(マルエス産業社長)
伊藤克紀
(カネコ小兵製陶所社長)
鈴木達也
(高砂工業社長)
専務理事
山田みどり
事務局長
山田みどり



石黒信彦
会頭



酒井良郎
副会頭



伊藤克紀
副会頭



鈴木達也
副会頭

土岐市は近年、交通の要として注目され、土岐プレミアム・アウトレット、この10月にはイオンモール土岐店が開店した。年間130万人が訪れると予想される、まれな状況だ。

美濃焼は現在も日本の生産量を誇り、市の根底は地場産業である美濃焼が存在している。新分野への展開、業態転換、生産性向上などの事業再構築の支援などにより、継承可能な産業として未来につなげていく必要がある。また、幅広い業種を成長させて人材流出を止め、生活圏の魅力向上による価値を高め、住みやすさや働きやすさの魅力ある市にすることも課題だ。夢は大きく、打つ手は無限。土岐スローガンに、官民協働と連携による、魅力ある市創成を推進していく。